

平成23年1月1日現在

外来診療担当医一覧表

受付時間 午前8時30分～午前11時

(救急の場合は24時間いつでも受付しております) ☎(0577)32-1115

診療科		月	火	水	木	金
内 科	1 診	長瀬 裕平	長瀬 裕平	横山 敏之	横山 敏之	横山 有見子
	2 診	田近 徹	山田 勝己	田近 徹	長瀬 裕平	山田 勝己
	3 診	神戸 栄喜		野村 由佳	神戸 栄喜	
	4 診	野村 由佳	河田 好弘			河田 好弘
科	神経内科	山田新一(午後)	山田新一(午前)	新美芳樹(午後)	新美芳樹(午前)	
	内 分 泌			(第4 大川哲司)	(第2 清田篤志)	
	消化器内科1診		杉山 和久	加藤 幸一郎		加藤 幸一郎
	消化器内科2診	横畑 幸司	横崎 正一	杉山 和久	横畑 幸司	横崎 正一
小 児 科	1 診	名田 匡利	名田 匡利	名田 匡利	名田 匡利	名田 匡利
	午後診 (予約制)	乳児健診 14:30～	予約診 14:00～	予防接種 15:00～16:00		予防接種 15:00～16:00
外 科	1 診	森岡 淳	岡本 哲也	堀 明洋	岡本 哲也	堀 明洋
	2 診	前田 孝	三輪 知弘	村木 愛	森岡 淳	浅羽 雄太郎
	3 診			浅羽 雄太郎		
	形成外科(予約制)	鳥居 修平	原則、毎月第3金曜日	※変更の場合あり	乳腺外来(予約制)	金曜日 13:30～
整形外科	1 診	田口 勝啓	上田 秀樹	五藤 弘	田口 勝啓	五藤 弘
	2 診	五藤 弘	田口 勝啓	上田 秀樹	上田 秀樹	田口 勝啓
脳神経外科	主 診	山本 昌幸	山本 昌幸	国本 圭市	山本 昌幸	国本 圭市
皮 膚 科	主 診	荒木 麻里	荒木 麻里	荒木 麻里	荒木 麻里	荒木 麻里
	午後診	15:00～16:00 (受付15:30まで) 学童対象			15:00～16:00 (受付15:30まで) 学童対象	
泌尿器科	主 診	代務医師		横山 豊明		
産 婦 人 科	主 診	代務医師 10:45～14:30	—	—	—	—
眼 科	1 診	豊島 馨	豊島 馨	豊島 馨	豊島 馨	豊島 馨
	2 診	小林 謙信	小林 謙信	小林 謙信	小林 謙信	小林 謙信
耳鼻咽喉科	主 診				代務医師	

月に一度、正面受付に保険証のご提示をお願いします。

読者の広場

地域広報委員会では皆様からのお便り、ご意見等を読者の広場に掲載しております。

題材は自由で600字以内の原稿を下記編集部宛へ2月10日までに送ってください。

次の発行予定月は平成23年4月です。

編集後記

皆さん新年あけましておめでとうございます。本年も宜しくお願いいたします。

今年度はインフルエンザの流行も少ないですが、胃腸風邪が流行しつつあるかと思えます。うがい手洗いは、必ず行っていただき、健康管理に十分気を付けて良い1年を過ごして下さい。

(表紙写真 撮影者:久美愛厚生病院 広報委員)

編集 久美愛厚生病院 地域広報委員会 岐阜県高山市大新町5丁目68番地

病院からのお知らせは、ホームページ <http://dome.ruru.jp.kumiai/> でもご覧頂けます。

あなたの健康生活をやさしく応援する情報紙

お元気ですか

第 76 号
2011.1 発行
JA岐阜厚生連
久美愛厚生病院

● 年頭のご挨拶

● 加齢黄斑変性について

● インフルエンザについて

● 栄養サポートチーム『NST』の紹介

● 病院からのお知らせ



松林新雪

年頭の挨拶

JA岐阜厚生連 経営管理委員会会長 **上松 忍**



新年あけましておめでとうございます。
皆様におかれましては、お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。
旧年中は、本会事業につきまして、格別なるご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

平成23年の年頭にあたり、皆様に一言ご挨拶申し上げます。

一昨年来よりの円高等の影響により低迷していた日本経済がわずかながら、回復基調になりつつある状況ではありますが、若年層の就職環境は「超氷河期」と言われており、国民心理としては「景気は依然足踏み状態となっている。」として大変厳しい状況にあります。また、少子高齢化や地域の過疎化に歯止めがかからず、地域経済にも回復の兆しは見ておりません。

また、民主党政権においては、基盤が磐石であるとは言えず、政権の先行きも不透明な状況であります。

そのような中、医療業界では、昨年4月に民主党政権下で初めて診療報酬の改定が行われ、「救急・産科・小児・外科などの医療再建」と「病院勤務医の負担軽減」を重点課題として位置づけ約10年ぶりにプラス改定となりました。

しかしながら、急性期病院及び大学病院を初めとした大病院に手厚く手当を行い、厚生連のような農山間部に立地する地域密着型の中小病院においては、必ずしも増収には至っていないのが実情であります。また、慢性的な医師不足や地方と都市部の医師の偏在及び看護師不足は更に深刻な問題であり、介護職員の不足問題と併せて、病院運営に大きな影響を及ぼしております。

そうした状況を踏まえて、本会は今後も医師・看護師の確保はもとより、引き続き施設の充実と高度医療機器等の設備の購入・更新を推し進め、地域の皆様方に信頼される病院を一層目指してまいりたい所存であります。

最後になりましたが、本年が皆様方にとりまして幸多き年となりますよう心から祈念いたしますとともに、本年におきましても、引き続きご理解ご協力を賜りますようお願いを申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

平成23年 元旦



加齢黄斑変性について



眼科 小林 謙信

最近、テレビや雑誌などのメディアで「加齢黄斑変性」という言葉を目にすることが増えてきました。欧米では失明原因として以前より知られた病気でしたが、国内でも高齢化や生活習慣の欧米化などにより加齢黄斑変性の患者数が増加しています。

●黄斑について

眼をカメラに例えるとフィルムの役割をするのが「網膜」という組織です。網膜は眼の中に入ってきた光を認識する役割をもっているのですが、とくに細かく物の形や色を認識するのは網膜の中心にある「黄斑」という場所が担当しています。そのため黄斑の病気は視機能に大きく影響します。

●どんな病気なの？

加齢の影響などで黄斑部分が異常な変化を起こします。加齢黄斑変性は大きく2つのタイプに分けられます。

「萎縮型」 加齢黄斑変性

黄斑部の組織が徐々に萎縮してくるタイプです。一般に病気の進行は比較的遅いですが、途中で「滲出型」に変化する場合があります。

「滲出型」 加齢黄斑変性

網膜の下にある脈絡膜という部分から「新生血管」という異常な血管が生えてくるタイプです。新生血管は構造が弱いため、容易に出血したり水分が浸み出したりします。そのため「滲出型」では黄斑がダメージを受けやすく急激に視力が低下していきます。

●症状は？

症状は様々ですが、以下に代表的なものを紹介します。黄斑は視野の中心部分を担当しているので、ここが病気になると視野の中心部(見ようとする場所)が見にくくなります。

変視症 歪んで見えます。

視力低下 ぼやけて見えます。

中心暗点 暗く見えます。

●診断について

受診された場合、問診や視力検査に加えて眼底検査が必要です。眼底検査では、点眼薬で瞳孔を開き眼球の内側を診察します。そこで異常がみられれば、網膜断層検査や蛍光眼底造影検査などで詳しく調べます。

●治療について

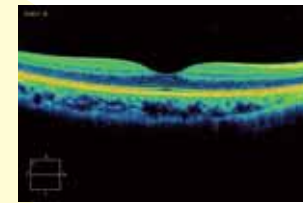
加齢黄斑変性には、主な治療法として、「レーザー光凝固術」、「抗血管新生薬療法」、「光線力学的療法」などがあり、病気の状態に応じて適応となる治療法が選ばれます。当院ではレーザー光凝固術と抗血管新生薬療法に対応しております。光線力学的療法は特殊な設備が必要となるため、適応となる患者さんは、専門施設にご紹介致します。

治療によって比較的良い視力を保つには、**病気を早期発見することが重要**です。異常を感じた方は、早めに眼科受診することをお勧めします。また、今のところ「萎縮型」にはあまり有効な治療法がなく、主に治療対象となるのは「滲出型」加齢黄斑変性です。しかし「萎縮型」も途中で「滲出型」に変化することがあるため定期的に通院しチェックを受けることが必要です。

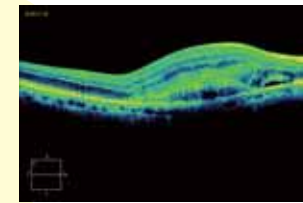
眼科からのお知らせ

昨年4月より当院にOCT(光干渉断層計)が導入されました。網膜断層検査に使用する機械ですが、これにより網膜疾患に対してより精度の高い診断ができるようになりました。もちろん加齢黄斑変性の診断にも威力を発揮します。症状に心当たりのある方は気軽にご相談下さい。

→OCTで撮影した正常な黄斑の断面図です。正常像では上記のように中央が少し窪んでおり、網膜組織が規則正しく配列しているため層構造がきれいに描出されます。



→加齢黄斑変性の黄斑断面図です。網膜内の層構造が壊れ、腫れあがっている様子がわかります。



↑OCTで撮影している様子です。患者さんは機械に顔を乗せているだけで、1分程度で撮影できます。目に光が当たるだけなので痛みや衝撃はありません。



インフルエンザについて 予防ポイントを習慣にしよう!

久美愛厚生病院 感染対策室

インフルエンザとは

ご存じの方が多いと思いますが、インフルエンザウイルスを原因とし、急な発熱を特徴とする呼吸器感染症です。インフルエンザウイルスにはA型・B型・C型があります。C型もヒトに感染しますが流行は起こりにくいとされています。ヒトの間で流行するのは、A/H1N1pdm(新型)・A/H1N1(ソ連型)・A/H3N2(香港型)・B型の4タイプであり、このうち、A/H1N1pdm(新型)を除いた3つのウイルス*を原因とするインフルエンザを「季節性インフルエンザ」と総称しています。*2009年の新型インフルエンザ流行後、A/H1N1(ソ連型)はほとんど検出されなくなっています。

典型的には、1～5日(平均3日)の潜伏期の後に、突然38℃以上の高熱が出現し、頭痛・関節痛・筋肉痛・全身倦怠感などの全身症状に加えて、咽頭痛・咳・鼻汁などの風邪様症状が出現します。ほとんどの場合、約1週間で軽快しますが、重症化すると肺炎、脳炎・脳症などを起こすこともあります。通常の風邪に比べて全身症状が強いことが特徴です。

感染経路

主な感染経路は、患者の咳やくしゃみに含まれるウイルスを吸い込むこと(飛まつ感染)です。また、ウイルスが付着した手で、口や目などの粘膜に触れることによる感染(接触感染)もあります。

治療

頭痛、発熱、悪寒、咳、鼻づまりなどつらい症状をおさえる対症療法と、タミフル、リレンザ、イナビルなどの抗ウイルス薬による治療が中心です。これらの抗ウイルス薬は、症状が出てから2日以内に内服しないと効果がありませんので早期受診が重要です。また、細菌の混合感染による気管支炎などを併発している場合、抗生物質が処方されることもあります。治療については、病状や経過に合わせて医師が判断しています。

予防のポイント

季節性インフルエンザの予防のポイントは「**予防接種**」「**手洗い**」「**咳エチケット**」の3つです。

1 予防接種

インフルエンザワクチンを接種することにより、発症を完全に防ぐことはできませんが、重症化を防ぎ重篤な合併症を減らし、健康被害を最小限にとどめることが期待できます。2010/11シーズンは、新型インフルエンザと季節性インフルエンザ(A香港型・B型)の株が混合された国内産ワクチン(3価ワクチン)による予防接種が行われています。



みなさん今年はもうお済みですか？ワクチン接種！ 詳細はP7へ
ワクチン接種は、久美愛厚生病院で！いつでもお問い合わせください。

2 手洗い

手洗いは、個人衛生の基本です。外から帰ったときなど、こまめに手を洗いましょう。また、咳やくしゃみを手でおおったときにも洗いましょう。流水で手を洗えないとき、手指にすり込むタイプのアルコール製剤も有効です。しかし、手に目に見えるような汚れがある場合は消毒効果が低下するため、その場合は流水・石鹸での手洗いを行いましょう。



★咳をする際に手を口に持っていき
ウイルスや細菌が大量に付着した「手」
無意識のうちいろいろな所に触れています…。
こんなところから、知らないうちに感染してしまいます。

★どこでも見られるようになった手指にすり込むタイプのアルコール

製剤を正しく使用されていますか？消毒の方法がどこへ行っても表示されていません…。
いったいどんなふうに使ったら効果的なのかしら？



写真のようにむらなく手に塗り、しっかり乾くまでこすり合わせる事が大切です。

3 咳エチケット

咳やくしゃみをする時はティッシュやマスクを口と鼻にあて、他の人に直接飛まつがかからないようにしましょう。



★マスクやティッシュがない場合は、
手のひらではなく、肘の内側で押さえましょう。

手ではドアノブやその他さまざまな所を触りますが、肘ではあまり触りません。ウイルスをいろんな所に付けるのを防ぐことができます。



『手洗い・咳エチケット』当たり前のようになり、インフルエンザから身を守る第一歩です。

栄養サポートチーム NST Nutrition Support Team



久美愛厚生病院 人工透析室師長 島中 小百合

「NST」とは「Nutrition Support Team」の頭文字の略で、栄養サポートチームの事を言います。NSTは、患者さまの状態を把握している医師や看護師、患者さまの食事の摂取量や必要量を評価し、調整して提供する管理栄養士、薬の管理をする薬剤師、食事の飲み込みはどうかなどをみる言語聴覚士など、各専門のスタッフ達がそれぞれの知識や技術を出し合い、例えば低栄養状態など栄養管理が必要な患者さまの栄養支援をするチームの事です。

NSTが関わる栄養管理には経口栄養(食事)、経腸栄養(胃瘻・腸瘻・鼻腔栄養)、静脈栄養(点滴)の3つの管理があります。

当院のNSTのメンバーは、医師1名、薬剤師1名、管理栄養士1名、看護師8名、言語聴覚士1名で構成されています。平成22年度から、管理栄養士1名がNSTの専従となりました。



当院のNSTの活動

月に1回、委員会を開催し、入院患者さまの栄養改善に向けての検討と学習会を行なっています。

毎週1回水曜日には、主治医から依頼があった患者さまのNST回診を実施しています。必要があれば他の曜日にも臨時で回診を行います。回診を始める前には、患者さまやご家族の同意を得た上で、各病棟のナースステーションでカルテや担当の看護師から患者さまの状態を把握し、問題点を改善するためにチームで検討をします。その後、患者さまを訪問し、ご意見を伺いながら、より良い方法を考え、栄養改善ができるように努めています。食欲のない患者さまに対しては、好みをお聞きしながら食事内容を変更します。また飲み込みが上手くできない患者さまには、食事の形態を考えたり、飲み込みができるように訓練の計画を立てます。食事だけでなく、経腸栄養の内容や点滴の内容の検討も行なっています。



NSTが関わったことで、栄養状態が改善し床ずれが良くなって退院された患者さま、経腸栄養により下痢が続いていたけれど、経腸栄養剤の内容を検討し変更したことで下痢が治まった患者さまなど、成果を発揮しています。

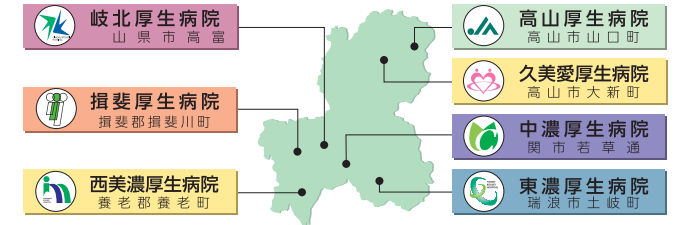
各メンバーがそれぞれの専門性を活かし、チームを組んで患者さまの栄養改善に向けての活動をしています。今後は、抗がん剤治療を受けてみえる方、緩和ケアが必要な方、在宅で療養している方などにも、もっと活動の幅を広げていけるように努力していきたいと思っています。

病院からののお知らせ

看護職募集

平成24年に新病院開院予定です。飛騨地域で初めての緩和ケア病棟も開設予定です。新病院で地域医療に貢献していただける方をお待ちしています。

Uターン Jターン Iターン 歓迎!!
●採用日…平成23年4月1日および随時採用●



お気軽にお電話ください。随時受け付けております。TEL 0577-32-1115 久美愛厚生病院 総務課 大坪まで

インフルエンザ予防接種について

予約申し込み方法と接種場所

月曜日～金曜日 13:30～17:00
内科・小児科・かかりつけ受診科
高校生以下 受診の際に、ワクチン接種希望の方



高山市・飛騨市の場合

一般任意接種	3,600円	当院外来にて問診表をお渡しします
中学生以下・妊婦	1,500円	接種券の提示が必要
65歳以上 (60歳以上の身障1級も準ずる)	無料	事前に予防接種券を市から交付を受け接種日に病院へ提出して下さい。
生活保護・非課税世帯	無料	

子宮頸がんの予防ワクチンが医療機関で接種できるようになりました。

感染を防ぐために、3回のワクチン接種でからだを守ることが可能とされています。

●対象…10才以上の女性 ●費用…ワクチン1回の接種につき15,000円(税込) ●

予約制となります。詳しくはお問い合わせください。TEL (0577) 32-1115 (13:00～17:00)

窓口
●10才～15才 (小学校4年生～中学生) …小児科へ 内線 1110
●16才以上 (高校生以上) …産婦人科へ 内線 1140



糖尿病教室のご案内

午前9時～午後2時半

1月～3月の開催予定日

1月 14日(金)・28日(金)
2月 25日(金)
3月 11日(金)・25日(金)

●予約制ですので参加を希望される方は、事前に、内科外来又は栄養科へお申し込みください。